

Ⅲ 平成 1 5 事業年度の事業計画及び資金計画の実施の結果

1 事業計画の実施の結果

事業団は、平成 1 5 事業年度の事業計画に基づき、下記のとおり事業を執行した。

〔畜産関係業務〕

(1) 畜産物の価格安定業務

① 指定乳製品等について

カレントアクセス分として、前年度に輸入業務を委託したバター 5, 2 4 1 トン（検収重量ベース）を 1 5 年 5 月に売り渡した後、同年 7 月に 5, 4 2 8 トン（入札重量ベース）の輸入業務を委託した。

売買同時入札方式のホエイ及び調製ホエイにあつては、1 5 年 5 月に 1, 4 7 8 トン（入札重量ベース）を落札し、9 月までに合計 1, 4 6 9 トン（受渡重量ベース）の売買を完了した。

一般輸入に係る指定乳製品等の 9 月までの買入れ・売戻し数量は、脱脂粉乳等を中心に合計 2 8 2 トンとなった。

② 牛肉について

牛枝肉の卸売価格（省令規格・去勢牛「B-2」、「B-3」に該当するもの；東京市場・大阪市場加重平均値）は、堅調に推移し、5 月を除き安定上位価格（1, 0 1 0 円／k g）を上回って推移した。

牛肉の買入れ及び調整保管の実施には至らなかった。

③ 豚肉について

豚枝肉の卸売価格（省令規格・「上」、「極上」に該当するもの；東京市場・大阪市場加重平均値）は、7 月下旬以降、国内生産量が増加したことと、在庫量が高水準で推移したこと等から、軟調に推移したものの、安定基準価格を上回って推移した。

豚肉の買入れ及び調整保管の実施には至らなかった。

④ 鶏卵について

鶏卵の卸売価格（全農・Mサイズ；東京）は、供給量の増加等により前年水準を大幅に下回って推移した。

鶏卵の調整保管の実施には至らなかった。

なお、卵価安定基金の価格差補てん業務に係る標準取引価格が補てん基準価格（1 6 9 円／k g）を毎月下回ったことから、卵価安定基金による価格差補てんが全月行われた。

(2) 債務保証業務

15年度当初における保証残高は、30,000千円であったが、30,000千円の償還があり、新たな保証を行わなかったことから15年9月末の保証残高はなかった。

一方、15年度の期首求償権残高285,027千円については、回収がなかったことから15年9月末の求償権残高は285,027千円であった。

(3) 畜産助成業務

① 学校給食用牛乳供給事業について

国内産牛乳を学校給食用に供するため、入札の導入等供給事業者の選定に係る競争条件を整備するとともに、地域の特性・自立性を重んじた取組を推進するための事業39,751千円の補助を行った。

② 指定助成対象事業について

家畜排せつ物処理施設の緊急かつ計画的な整備等の対策として1事業、生乳の総合的な需給調整対策・酪農経営対策として6事業、自給飼料生産対策として2事業、肉用牛経営・養豚経営対策として3事業、その他の経営対策として4事業、食肉流通対策として5事業、負債対策として3事業、BSE関連対策として2事業を実施し、合わせて26事業、76,660,318千円の補助を行った。

これらのうち、家畜排せつ物処理施設整備対策は1事業で18,300,000千円、BSE関連対策については、肉骨粉の適正処理対策ほか1事業で11,676,394千円の補助を行った。

なお、このほか、14年度予算繰越分7事業について、10,489,976千円の補助を行った。

(4) 加工原料乳生産者補給交付金の交付業務

指定生乳生産者団体から請求のあった855,411トンについて生産者補給交付金9,187,117千円（補給金単価は1キログラム当たり10円74銭）を交付した。

(5) 肉用子牛生産者補給交付金等の交付業務

BSE発生に伴う平均売買価格を1月毎に算定する特例措置は、平成15年3月に終了し、4月以降は従来どおり3カ月毎に算定することになり、生産者補給交付金の交付も3カ月毎の支払を実施した。

この間における肉用子牛の平均売買価格は、「黒毛和種」、「褐毛和種」及び「交雑種」は前年後半から保証基準価格を上回ったが、「その他肉専用種」は保証基準価格（200千円／頭）を、「乳用種」は合理化目標価格（80千円／頭）を下回って推移した。

この結果、生産者補給交付金については、合計で105千頭、5,307,498千円を交付した。

また、生産者積立助成金については、生産者積立金の一部に充てるため、合計で322千頭、1,623,080千円を交付した。

[蚕糸関係業務]

(6) 生糸の輸入調整に関する業務

① 生糸の輸入に係る調整業務について

ア 生糸の輸入・売渡業務

事業団による生糸の輸入及び輸入によって保有する生糸の価格高騰時の売渡し、買換えは実施しなかった。

イ 輸入申告に係る生糸の買入・売戻業務

事業団以外の者が輸入する場合の実需者の輸入については15,321俵、また、一般者の輸入については、0.1俵の買入れ・売戻しを行った。

② 新規用途等生糸売渡業務について

ア 事業団補助事業であるハイブリッドシルク等開発普及推進事業を行う者に対し、シルク新素材の技術開発を実施するための試験研究用として2俵の売渡しを実施した。

イ シルクパウダーを利用した家具や工業製品、新たな洋装分野等生糸の新規の用途又は販路等に向けるための事業を行う者に対し、290俵の売渡しを実施した。

③ 生糸特別売渡業務について

生糸特別売渡業務については、生糸等の時価に悪影響を及ぼさないよう、輸出先国内の絹織物の用途向け等に生糸を輸出する事業を行う者に対し、510俵の売渡しを実施した。

その結果、前年度から繰り越した20,023俵のうち、②及び③により売渡しを実施したことから輸入によって保有する生糸の9月末在庫数量は19,221俵となった。

(7) 生糸短期保管業務

生糸短期保管業務については、予算が計上されず実施しなかった。

なお、当該業務については、9月末をもって廃止された。

(8) 繭糸生産流通合理化等助成業務

養蚕農家の手取り向上と製糸の経営安定を図るための蚕糸業経営安定対策事業、生糸の需要増進を図るためのハイブリッドシルク等開発普及促進事業、養蚕産地の再編合理化のための効率的養蚕産地育成事業等6事業を実施し、1,196,253千円の補

助を行った。

[砂糖関係業務]

(9) 砂糖価格調整業務

① 輸入指定糖の買入・売戻業務について

輸入指定糖の買入・売戻数量（輸入許可等数量）は、売買差額の徴収対象の輸入指定糖（菓子、清涼飲料、一般家庭用等食用向け）が、780,220トン、これに係る売買差額としての調整金は23,537,418千円となった。

売買差額の徴収対象外の輸入指定糖（断熱材の原料等非食用向け）は、7,836トンとなった。また、輸入指定糖の入札は、2回（4、7月）行い、45,400トンを上場し、全量が落札された。

② 異性化糖等の買入・売戻業務について

国内産異性化糖の買入・売戻数量（標準異性化糖換算数量）は、445,214トンとなった。これに係る売買差額としての調整金は、861,473千円となった。

輸入異性化糖等については、輸入がなかったため、買入れ、売戻しは行わなかった。

③ 国内産糖交付金の交付業務について

国内産糖交付金の交付決定数量は、てん菜糖が100,698トン、甘しゅ糖が22,289トン、合計で122,987トンとなり、これに伴い合計13,430,555千円の交付金を交付した。この交付金は、国からの交付金1,427,837千円及び調整金12,002,718千円を財源とした。

国内産原料糖の入札は、てん菜原料糖を2回（4、7月）行い、26,890トンが上場され、全量が落札された。

なお、甘しゅ分みつ糖の入札は、行われなかった。

(10) 砂糖生産振興事業助成業務

甘味資源作物の生産又は流通の合理化を図るためのてん菜優良品種育成・普及推進事業、砂糖の生産又は流通の合理化を図るための砂糖製造業におけるてん菜糖集荷製造流通合理化対策事業、砂糖の需要増進を図るための砂糖消費拡大推進事業等、11事業を実施し、4,776,093千円の補助を行った。

[情報関係業務]

(11) 情報収集提供業務

（畜産関係）

畜産関係については、畜産物の需給状況、生産動向等につき、畜産に係る行政統計、食肉の在庫・価格・輸入動向等に関する事業団調査、海外の関係団体との情報交換会

議、各種データベースの活用等により、収集・整理・分析するとともに、特に、海外情勢については、東南アジア、北米、南米、欧州及び大洋州の海外駐在員等による各種情報の収集を行った。

これらの情報を取りまとめて、年報「畜産」、月報「畜産の情報」、週報「海外駐在員情報」、「畜産物市況週報」等を定期的に関係者に提供した。

加えて、インターネットを通じて情報提供を行うとともに、畜産物の市況等について通信衛星を利用して映像情報を提供した。

（蚕糸関係）

蚕糸関係については、国内の生糸類の消費、絹織物の生産、シルクパウダー等の流通の実態、及び海外の主な蚕糸生産国における蚕糸類の生産に関する事業団調査、蚕糸絹業に係る行政統計、外部の情報交換会議への参加等により情報収集を行った。

これら情報を取りまとめて月報「シルク情報」等により関係者に提供した。また、インターネットを通じて情報提供を行った。

（砂糖類関係）

砂糖類関係については、国内の甘味資源作物の生産動向、砂糖及び加糖調製品の流通実態、海外の主要な砂糖生産・消費国における需給動向等に関する事業団調査、甘味資源作物及び砂糖類に係る行政統計等により情報収集を行った。

これら情報を取りまとめて月報「砂糖類情報」等により関係者に提供するとともに、インターネットを通じて情報提供を行った。

また、砂糖についての正しい知識や健康との関わり、甘味資源作物及び砂糖制度等を理解してもらうため、全国主要地域で小規模講座を開催したほか、ビデオ及びパンフレット等の配布を行った。

2 資金計画の実施の結果

(資金の調達方法)

(単位：円)

区 分	科 目	畜産物面積安定等勘定	債務保証勘定	畜産助成勘定	生糸輸入調整等勘定		資金経理	砂糖価格調整勘定		精給金等勘定	肉用子牛勘定	合 計
					計	一般経理		計	一般経理			
前年度よりの繰越金	前年度よりの繰越金	85,897,075,733	66,834,624	69,646,627,883	3,815,837,793	3,815,837,793		5,599,561,211	5,599,561,211	31,579,455,743	204,633,274	196,810,026,261
	前事業年度未収金	457,688,568	86,736	2,326,840						1,418,353	219	461,520,716
畜産物価格安定事業収入	畜産物価格安定事業収入									4,880,580,595		4,880,580,595
	輸入引製品売渡収入									4,880,580,595		4,880,580,595
保証事業収入	保証事業収入											
	保証料収入				362,171,786		304,207,115					362,171,786
生糸売買事業収入	生糸売買事業収入											
	委託乾燥事業収入											
生糸短期保管事業収入	生糸短期保管事業収入											
	生糸短期保管事業収入											
指定精調資金収入	指定精調資金収入											
	異性化糖等調整資金収入											
異性化糖等調整資金収入	異性化糖等調整資金収入	65,899,983	1,100,440	8,748,856	32,544,992	31,837,831	707,061	23,283,832,312	23,283,832,312	3,560,991	16,933	23,283,832,312
	受入利息収入	65,899,983	1,100,440	8,748,856	31,837,831	31,837,831	707,061	22,337,145,609	22,337,145,609	3,560,991	16,933	22,337,145,609
受入利息収入	受入利息収入											
	一般受入利息収入											
要素集積調整資金受入利息収入	要素集積調整資金受入利息収入											
	砂糖生産調整資金受入利息収入											
指定精調資金受入利息収入	指定精調資金受入利息収入											
	異性化糖等調整資金受入利息収入											
特別資金受入利息収入	特別資金受入利息収入											
	砂糖生産調整資金受入利息収入											
求償債回収収入	求償債回収収入											
	借入金											
貸入金	貸入金	48,085,642	31,094,753	5,624,506,536	14,535,449,921	14,535,449,921		30,609,128,172	30,609,128,172	113,689,384	107,944,506	45,144,578,093
	出資金受入											
交付金受入	交付金受入	97,489,176,779		3,028,820,687	487,833,000			2,363,250,000	2,363,250,000	7,769,427,000	82,350,718	106,220,858,184
	交付金収入	92,484,836,000		2,749,681,000	487,833,000			1,713,809,000	1,713,809,000	7,769,427,000		105,205,586,000
補助金収入	補助金収入	4,340,779		279,139,687				649,441,000	649,441,000			1,015,272,184
	資金経理受入				1,197,844,161	1,197,844,161		17,063,321,946	17,063,321,946			18,261,166,107
要素集積調整資金受入	要素集積調整資金受入											
	砂糖生産調整資金受入											
特定業務財源受入	特定業務財源受入	165,581,366		59,917,318,338				17,063,321,946	17,063,321,946			17,063,321,946
	特定業務財源受入	165,581,366		59,917,318,338								
業務財源受入	業務財源受入	17,090,618		16,103,407								
	業務財源受入	17,090,618		16,103,407								
出資金等回収収入	出資金等回収収入			2,610,000,000								
	出資金等回収収入			2,610,000,000								
債務保証勘定より繰入	債務保証勘定より繰入											
	他勘定からの未収金											
その他収入	その他収入	169,463,096	243,986,276	882,038,803								882,038,803
	受入保証金			22,233,221,171								
預り金等	預り金等	169,463,096	4,164,276	6,391,746,099	77,466,289	77,466,289		693,968,977	693,968,977	103,689,972	16,056,075	7,696,386,784
	その他収入							602,306,477	602,306,477	57,764,312		660,070,789
合計	合計	179,310,061,785	343,112,829	170,361,464,620	21,793,815,111	19,803,223,774	1,990,591,337	97,147,906,591	79,698,083,944	44,451,822,038	8,030,980,009	521,439,162,983

